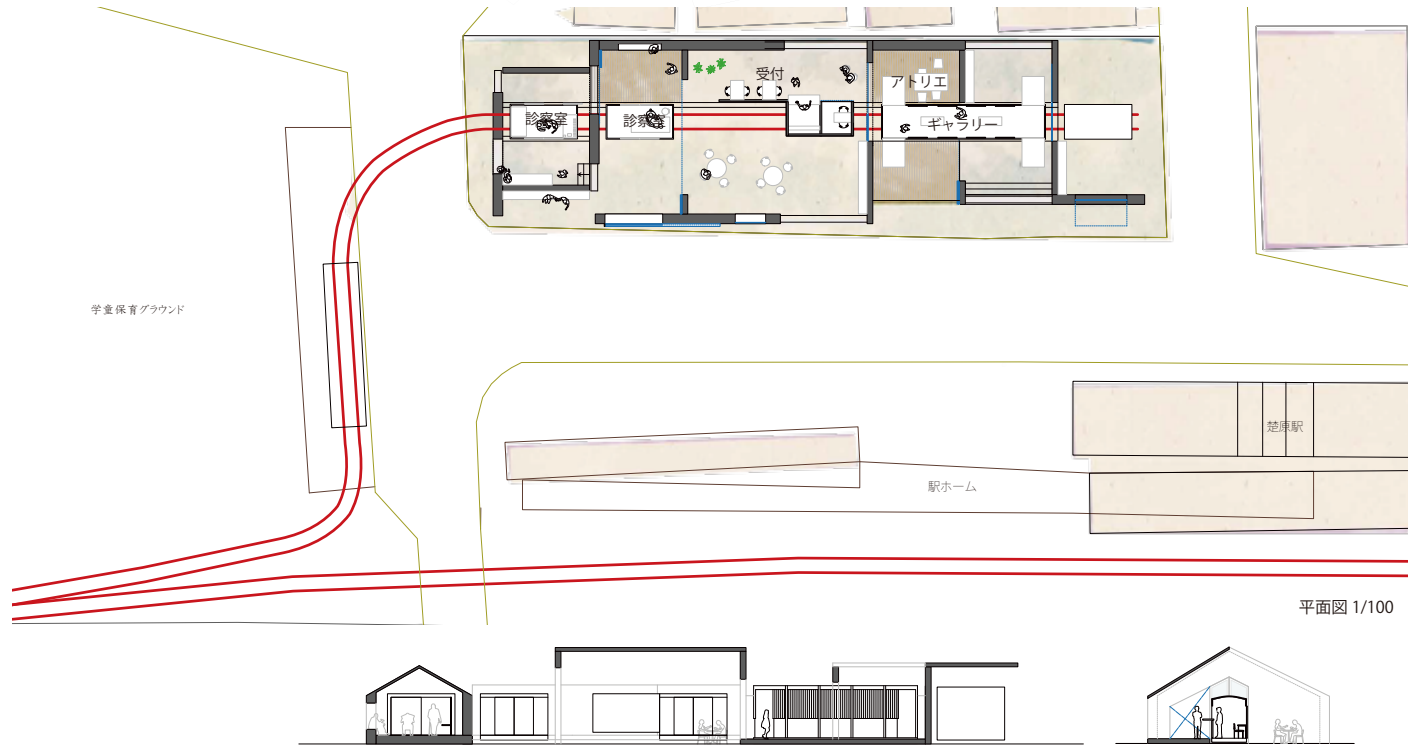
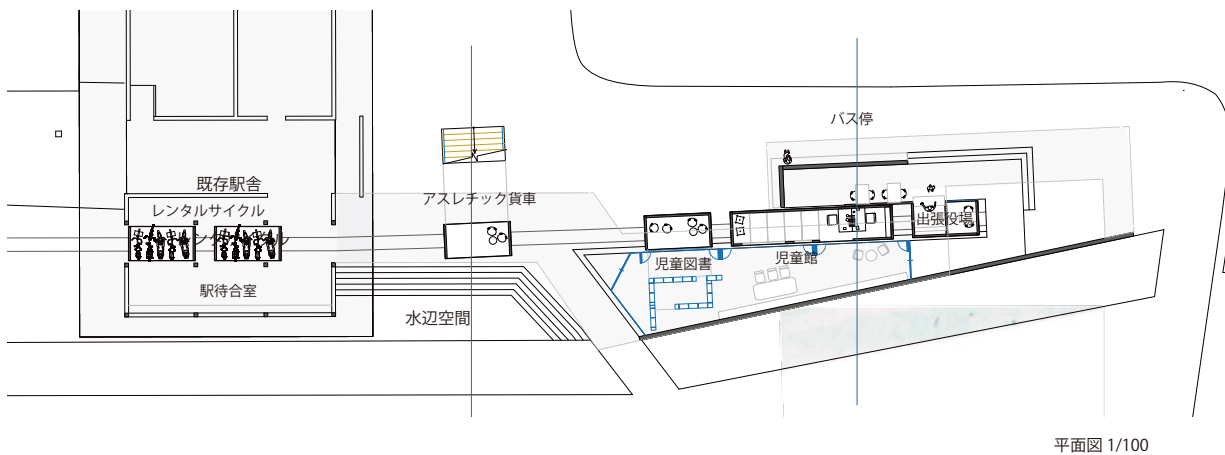
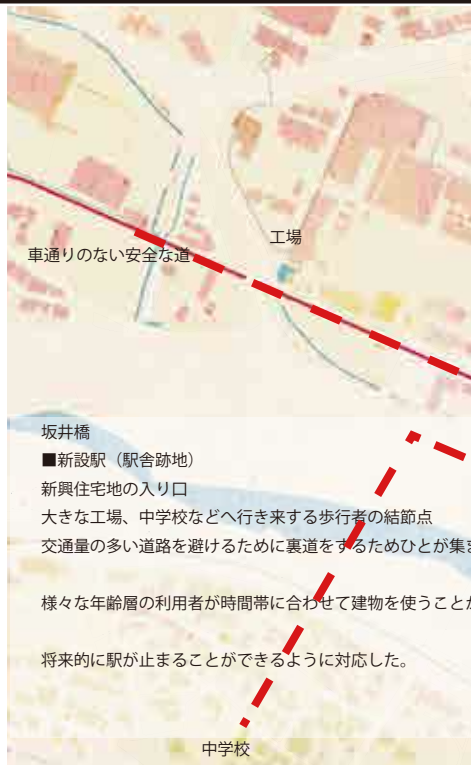
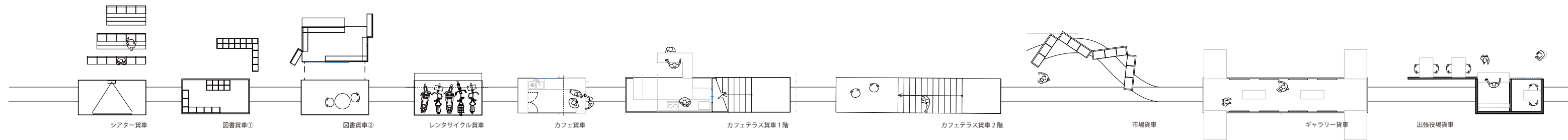


駅前広場までレールを引き込む

貨車について



大きく使う



小さく使う



軒下で一体に使う



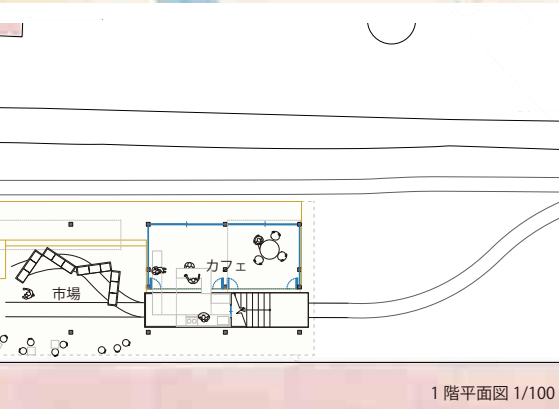
北側の縁側空間に





所となっている。

る。



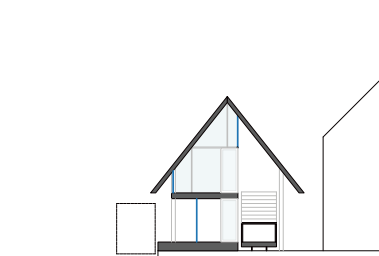
1 階平面図 1/100



2 階平面図 1/100



ムとしても利用できる



断面図 1/100



走井山駅

■新設駅

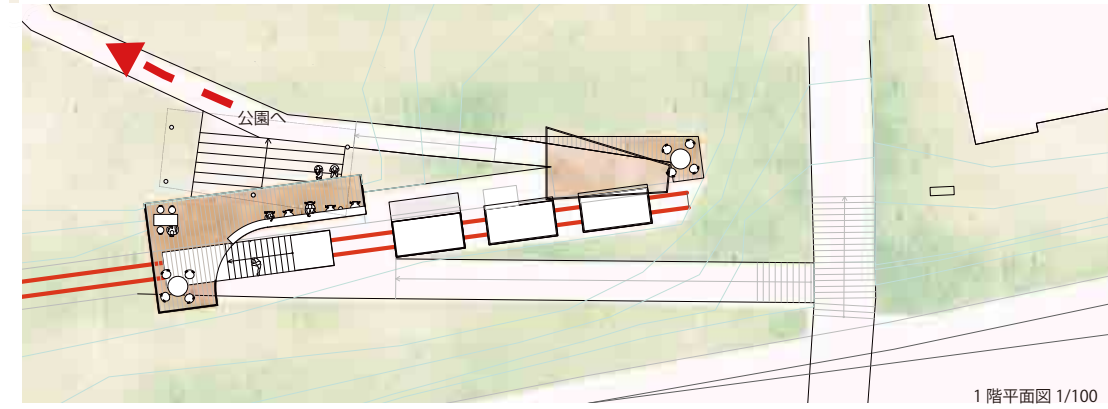
高台にある公園、お寺

この地域では有名なハレの場で春には桜が咲き、夏にはお祭り、秋は紅葉、冬は初詣で賑わう。高台にはお寺へのびる参道と広場のある高台への急な階段がある。

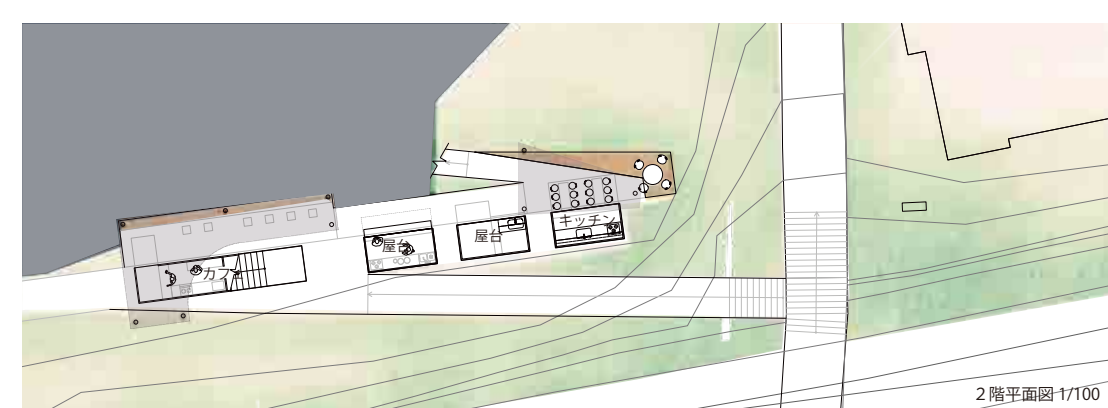
高台にあがる山道に貨車を引き込むことでつづら折りの坂道に計画し直す。

急な階段でのアプローチから緩やかな坂道によるアプローチに変化したことで人々が休めるスペースや溜まれるスペースが出来る。

そこに貨車が入ることでショートカットの道ができたり、屋台が並ぶ参道に変化する。



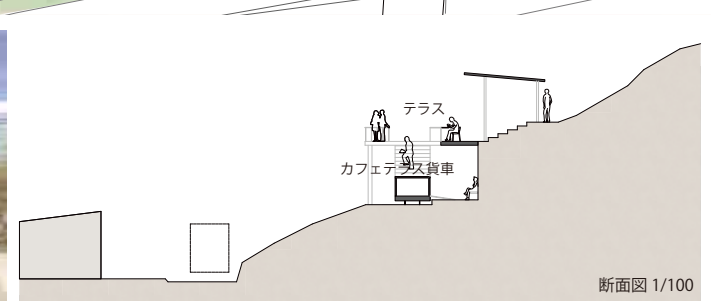
1 階平面図 1/100



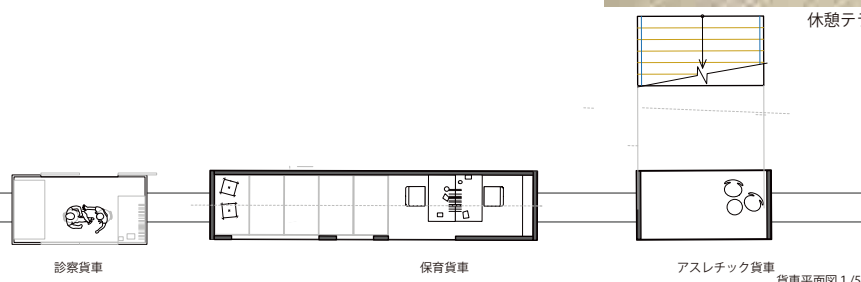
2 階平面図 1/100



休憩テラスと一体になる貨車



断面図 1/100

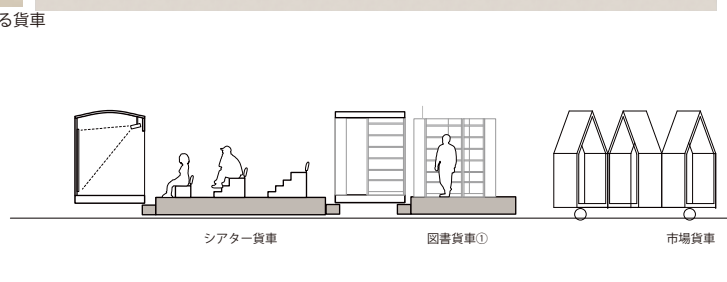


診察貨車

保育貨車

アスレチック貨車

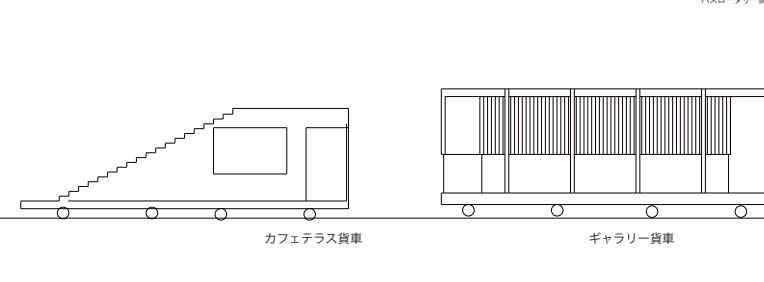
貨車平面図 1/50



シアター貨車

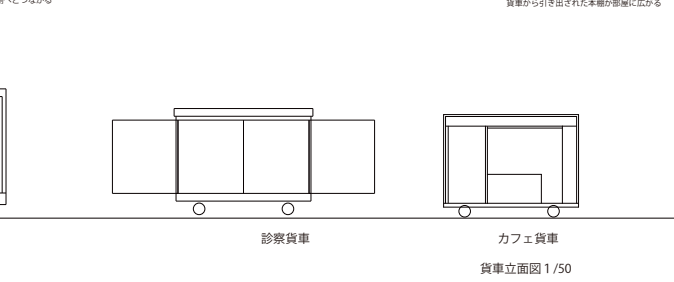
図書貨車①

市場貨車



カフェテラス貨車

ギャラリー貨車



診察貨車

カフェ貨車

貨車立面図 1/50



西桑名駅

■既存建物のリノベーション

JR と近鉄への乗り換え、高速バスの待合スペースがある。

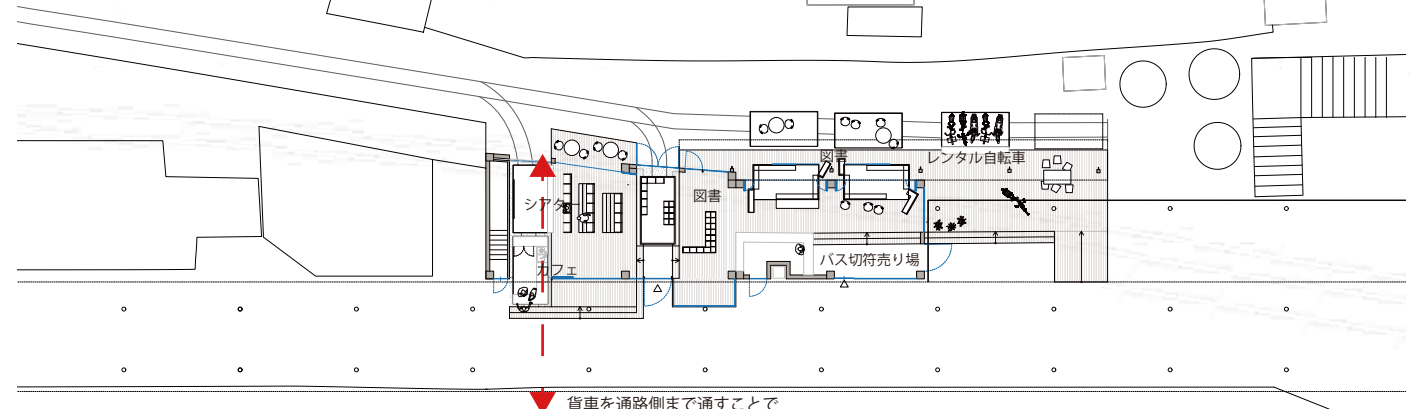
この待合室を拡張し、近隣住民や会社員の休憩も兼ねた公共スペースに計画し直す。

沿線最大の図書館から楚原の小さな図書館と連携して沿線に圖書を運ぶ。

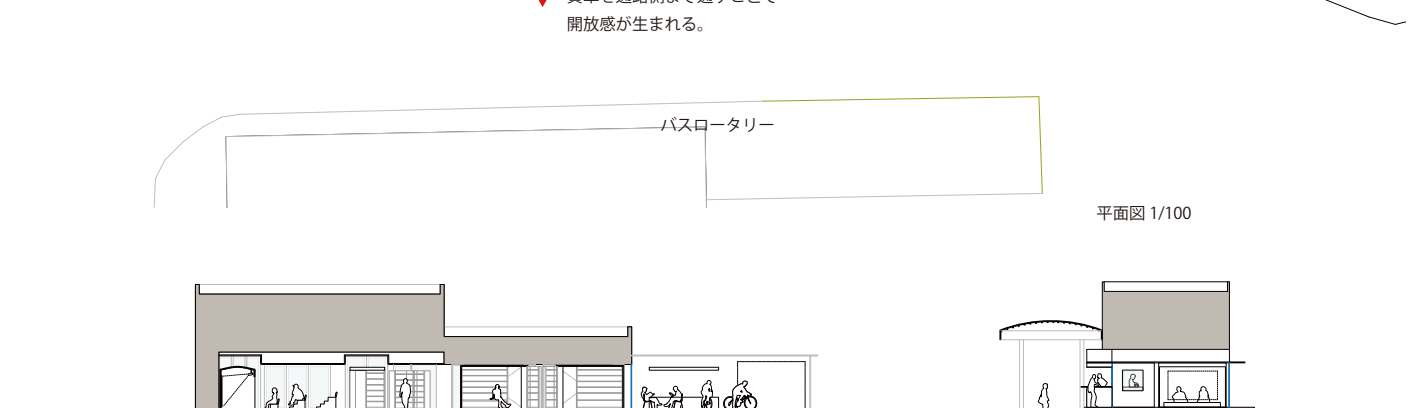
待合ながらカフェ、図書、シアターなど貨車によって公共スペースの機能が変化する。

屋根の架かった通路側まで貨車を引き込むことで通行人も利用が出来る。

通路側まで貨車を通すことで暗い雰囲気のある建物に開放感が生まれる。



貨車を通路側まで通すことで開放感が生まれる。



平面図 1/100



バスロータリー側へつながる



貨車から引き出された本棚が駅前に広がる